

【クラブ戦績】

- ・日本クラブユースサッカー選手権 全国大会出場(2003)
予選リーグ3位にて敗退(サンフレッチェ広島 0-3、清水エスパルス 0-1、ヴィヴァイオ船橋 1-1)
- ・日本クラブユースサッカー選手権 関西大会出場 13回(2002,2003,2005,2006,2007,2009,2010, 2013,2015,2016,2017,2018,2019)
- ・JCY インターシティカップ 6回出場
- ・知事杯(高円宮杯)大阪中学生サッカー大会 準優勝(2004,2012)、4位(2009,2010)
- ・高円宮杯全日本ユース(U-15)サッカー選手権 関西大会出場(2004,2012,2015,2018)
- ・アドバンスリーグ 1部準優勝(2008,2015,2018)、3位(2002,2009,2015,2019)

【入会を希望して下さる方へ】

中学生がサッカーをする環境は主に、川上 FC のような「クラブチーム」、中学校の「部活動」があり、それぞれによさがあります。「クラブチーム」では学校という枠を超えた友人ができる、試合経験を豊富に積める(練習試合も含めて)、高い意識、意欲をもった仲間と切磋琢磨し力を伸ばすことができるといったことがあげられます。ただ、自前のグラウンド等をもたないため、練習や試合に行くために必要な時間、費用等の負担が「部活動」よりも大きいことも事実です。また、保護者の方にもクラブ運営への協力を仰がなくてはなりません。(チーム方針にもあるように、選手の自立を促すため、できる限りのことを選手自身にさせるよう考えています。できる範囲でご協力お願い致します)

複数の選択肢の中から「川上 FC」に来てくださる方々には「川上 FC でサッカーがしたい」と本気で考える選手に来ていただきたいと思います。もう少し詳しく言うと、次のような選手になります。

- 1 サッカーが好き、上手になりたいという強い気持ちをもっている。
- 2 「川上 FC」で3年間サッカーをしたい(絶対に続ける)という強い気持ちをもっている。
サッカーは GK 以外を除けば手、以外でボールを扱う難しい競技です。1点をとるのも簡単ではなく、思うようにいかないことがたくさんあります。だからプロの選手でもゴールが入った時にあれ程喜ぶのです。
川上 FC で過ごす3年間にも楽しいことばかりではなく、しんどいこと、辛いこと、壁にぶち当たること、思うようにいかないことがあると思います。そういったことから逃げずに向き合って、乗り越えようという気持ちをもった選手に来てほしいと思います。そうすれば、気づかない間にサッカーだけでなく、人としても大きな成長を遂げることと思います。
- 3 「川上 FC」の一員であることに誇りをもって、責任ある行動をとることができる。

※サッカーを言い訳にせず、勉強との両立をはかるということも含まれます。

川上 FC では、セレクションを実施する気はありません。過去にも一度もしてきませんでした。多くの可能性を秘めた子供たちをこの時期に判断するのは非常に難しいと考えるからです。ただやはり、この大事な時期の選手を預かる以上、あまり多くの人数になった場合には充実した指導ができなくなり、その可能性を伸ばすという意味で責任を果たすことができません。

したがって、12月19日(木)の体験練習終了後より2020年度生入団申込みの受付を開始し、定員に達し次第締め切らせていただきます(川上 FC ホームページ「部員募集について」にてご連絡します)。

入団申込書にご記入、ご捺印の上、川上 FC スタッフまでご提出ください。12月19日以降につきましては電話にて仮申込を受付後、後日入団申込書をご提出いただくという形をとらせていただきます。

詳しくは、入団申込書をご参照ください。体験練習に未参加の方の電話での仮申込は受け付けておりませんので後日改めて練習に参加していただくから受付とさせていただきます。

【申込・問い合わせ先】 川上FC 重田 兼人(090 7870 1986)

川上FCジュニアユース (2020年度生体験練習資料)

【スタッフ】<代表> 森下 正敏

<監督> 小森 康裕

<ヘッドコーチ(事務局)> 長谷川 健司(大阪府トレセンU-16コーチ)

<コーチ> 重田 兼人(事務局、南河内トレセンU-15コーチ)、馬場 真人、

藤村 健治、近藤 稜真(南河内トレセンU-15コーチ)、印南 春輝、谷 孝紀、

河野 雄太、春名 廉(GKコーチ)

【活動内容】

1 定期練習(水曜日)→4~9月は大師Gにて17:00~19:30 (木曜日)→下里人工芝にて17:45~20:15
(水曜日)→10~3月は赤峰Gにて17:30~20:15 (木曜日)→下里人工芝にて17:45~20:15

② 強化練習・試合(土曜日・日曜日・祝日)

※長期休暇(GW・夏休み・冬休み・春休みなど)には、強化練習・試合に加えて、遠征、合宿等を行います。

※定期考査時期は、1週間~10日程度OFFにします(公式戦期間中など例外あり)

【指導方針】

中学生年代は、心身ともに成長して人として大きく変化を遂げる重要な時期です。勉強とサッカーを両立させる強い意志を持ち、サッカーの技術の向上だけでなく、人間関係や礼儀・感謝を学び、集団行動の難しさ、連帯感や達成感を知って、人として大きく育ってほしいと考えています。

詳しくは、HP(<http://www.kawakamifc.com>)等でチーム方針をご参照ください。

【会費】

・入会金・・・4000円 ・年会費・・・10000円

・月会費・・・1年を4期に分け、1期(3か月)21000円

・その他

●遠征・合宿費:1回20000~25000円程度→(注)遠征場所・宿泊数により異なります。

●ナイター使用料:前期5000円 後期5000円

●J-GREEN堺、下里人工芝等の使用料:別途徴収

●被服費:約40000円(初年度のみ:但し、消耗品は除く。※分割払い可)

→(内訳)練習試合用ユニフォーム一式、練習着、ジャージ、公式戦用パンツ、ストッキング 等

→(注)公式戦用ユニフォームは、チーム所有で貸し出しになっています。

【OBの主な進路(推薦による)】

<大阪>

G大阪ユース・C大阪U-18・大阪桐蔭・近大附属・関大一高・桃山学院・阪南大高・清風・興国・初芝立命館・

東大阪大柏原・大体大浪商・此花学院・賢明学院・商大堺・FC大阪U-18 等

<大阪府外>

市立船橋(千葉)・山梨学院(山梨)・星稜(石川)・立正大湊南(島根)・浜松開誠館(静岡)・岡山学芸館(岡山)・香川西(香川)・初芝

橋本(和歌山)・奈良育英(奈良)・滝川第二(兵庫)・鵬翔(宮崎)・福知山成美(京都)・大分高(大分) 等

※天王寺(理数)、生野(文理・普通)、富田林、狭山、河南、金剛、長野、大塚(体育科)、今宮(総合科)、帝塚山泉ヶ丘、清教学園、初芝富田林など一般受験による公立校、私立校への進学者も毎年多数います。

【川上FC出身OBの活躍】

- ・太田 弦貴(8期生2003年度卒)→川上FCjr→川上FCjy→初芝橋本高→サガン鳥栖→ガイナレ鳥取→FC大阪→(引退)
- ・道上 隼人(11期生2006年度卒)→川上FCjr→川上FCjy→セレソ大阪U-18→桃山学院大学→J1 松本山雅FC(現在)→J3 アスルクラロ沼津→ヴィアティン三重(現在)
- ・河野 圭吾(11期生2006年度卒)→富田林中央jsc→川上FCjy→星稜高校→龍谷大学→横河武蔵野FC→FC大阪→FC刈谷(現在)
- ・龍田 和樹(11期生2006年度卒)→楠jsc→川上FCjy→清風高→大阪産業大学→アルビレックス新潟カンボジア→カンボジア国防省→カンボジアナショナルディフェンス(カンボジア1部優勝)(引退)
- ・山田 修平(13期生2008年度卒)→川上FCjr→川上FCjy→山梨学院大学附属高【U-16、17、18 日本代表(高3時に日本高校選抜に選出)】→青山学院大学【1回生時に松本山雅の特別強化指定選手となる】→J3 藤枝MYFC→アルビレックス新潟シンガポール→ブリオベッカ浦安(現在)
- ・平尾 壮(16期生2011年度卒)→富田林常盤FC→川上FCjy【U-13、14 日本代表】→ガンバ大阪ユース【U-16 日本代表】→ガンバ大阪→アビスパ福岡→町田ゼルビア(現在)
- ・木匠 貴大(13期生2008年度卒)→藤井寺jsc→川上FCjy→初芝橋本高→京都産業大学【2,3,4 回時に関西選抜選出】→FC大阪(現在)
- ・西岡 大志(13期生2008年度卒)→藤井寺jsc→川上FCjy→初芝橋本高→高知大学【1,2,3,4 回時に中国・四国選抜選出】→FC大阪(引退)→引退後、スポーツ団体を立ち上げ、代表として活躍中
- ・曾根 友祐(13期生2008年度卒)→楠jsc→川上FCjy→清風高→高知大学【1,2,3,4 回時に中国・四国選抜選出】→Honda FC(引退)
- ・前田 大然(17期生2012年度卒)→太子町JSC→川上FCjy→山梨学院大学附属高→松本山雅→水戸ホーリーホック→松本山雅→CSマリティモ(ポルトガル1部)(現在)【U-22 日本代表、2019 コパ・アメリカA代表】
- ・山田 純平(14期生2009年度卒)→川上FCjr→川上FCjy→山梨学院大学附属高→山梨学院大学→アルビレックス新潟シンガポール(引退)→引退後、山梨学院大学サッカー部GKコーチとして活躍中
- ・末吉 塁(16期生2011年度卒)→ヴィトリア松原→川上FCjy→初芝橋本高→大阪体育大学【1,2,3 回時に関西選抜、4 回時に全日本選抜選出】→モンテディオ山形(現在)
- ・平賀 能捷(17期生2012年度卒)→大阪狭山プライマリー→川上FCjy→初芝橋本高→桃山学院大学→アルビレックス新潟シンガポール(現在)

他にもOBでJクラブのユースに入り、クラブユース選手権、Jユースカップ、高校のサッカー部に入り、全国高校総体(インターハイ)、全国高校サッカー選手権、プレミアリーグ、プリンスリーグに出場し、中には国体選手に選出されたり、全国制覇を成し遂げた選手もおります。

海外のリーグで活躍している選手もいます。

大学でも関西や関東や四国リーグで活躍し、各地域選抜に選出されたり、結果を残しているOBも多数おります。